

ふれる・感じる・考える

こども図書館

心のバリアフリーの素地を育む



学校法人福島学院 福島学院大学認定こども園

令和4年度事業内容

絵本に親しむ機会の拡充



様々な人とのふれあいや
読み聞かせの実施



絵本を通じた
豊かな感性や心
表現力の基礎育成



障害や様々な文化や
価値観を含む絵本の選書



みんな大好きこども図書館

「今日はこども図書館！絵本の日だ！！」

利用のべ人数

1495名

「新しい絵本があるよ！」



「今日はこっちのお部屋で読もうかな♪」

貸出冊数

2918冊



絵本蔵書数

806冊

「だれか借りているのかなあ」

大型絵本
蔵書数

14冊

「まえに読んだけれどすごくおもしろいよ！」

「おうちの妹にも見せてあげたいの」

絵本の世界から作品展へ

クラスやこども図書館で読んだお気に入りの絵本から発想を広げ…

平面の絵本から個性豊かな立体作品が出来上がりました。



製作活動に発展



作品展を開催



みんなの作品が集まって…

大きな**作品展へと発展**しました！

製作活動から劇遊びに

劇「スイミー」

～ひとりみんなのために、みんなひとりのために～

～自分らしさを大切に～



～自分の価値を見出す～



～誰もが特別な存在～



～協力する意味・大切さ～



～大好きな絵本から発展した劇遊びを経て多様な在り方を認め合う「実体験」となりました～

— 令和4年度の実績 —

様々な絵本に日常的に親しむとともに、絵本から発想を広げた製作活動や身体表現等の幅広い経験を通し、個性への理解や尊重・協力の大切さ等について学びにつなげることができた。

英字絵本や海外原作絵本・SDGsに触れる絵本の導入など、「多様な在り方を認め合える社会の実現」(共生社会の形成に向けた素地作り)に重きを置いた選書をする事ができた。

新規購入(絵本・大型絵本)・寄贈含め令和4年度100冊以上の増加・原書の展示を実現した。

— 次年度課題と目標 —

令和4年度に引き続き、他国の文化・障害者・高齢者・性や男女に関する認識など多様な在り方に触れる絵本の選書・蔵書の増加に取り組む。

読み聞かせイベントや絵本作家等のゲストスピーカーを招聘した研修・子育て支援イベントとのコラボレーションの実施をすることで利用促進をすると共に、近隣地域に開かれた施設として、こども図書館のさらなる拡大を目指す。

